



2025年3月18日

各 位

会 社 名 GFA 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 片田 朋希  
(コード：8783、スタンダード市場)  
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史  
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

### 資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年1月8日付「第三者割当による新株式及び第16回新株予約権、第17回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて公表しました「新株予約権（第16回新株予約権、第17回新株予約権）の発行により調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期」について、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 変更の理由

現在、当社は当社グループ事業の再編として、事業の選択と集中を意識して本業である金融サービスをはじめとした中核となる既存事業に経営資源を集中させながら、事業価値を高めていくために当社グループ事業から派生する新たな収益化の模索も行っております。

そのような状況において、2025年1月8日付「第三者割当による新株式及び第16回新株予約権、第17回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて開示のとおり、第三者割当による資金調達を行っておりますが、今後における事業展開のための運転資金確保に機動的かつ確実な資金調達手段も適宜検討しております。

そのなかで、第三者割当による新株式の発行による調達資金のうち300百万円を「①運転資金」にすでに充当しておりますが、現状の資金繰りにおいては、当社の運転資金に加えて、当社グループの営業等にかかる販管費や借入金返済等に伴う支出、子会社への給与支払や諸経費などの子会社にかかる運転資金など当社グループとして必要となる追加運転資金を確保するため、資金使途の変更を行うに至っております。

今回、新株予約権（第16回新株予約権、第17回新株予約権）の発行により調達する資金使途に「⑩運転資金」の項目を新たに追加し、「⑦M&A、資本業務提携による法人取得における投資資金及び法人取得初期における運転資金」に充当する予定であった4,580百万円のうち200百万円を「⑩運転資金」として使用するため、資金使途を変更いたします。

なお、「⑩運転資金」に振り替えました200百万円の充当方法に関しては、自己資金で賄う予定です。

#### 2. 変更の内容

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

<本新株式の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 運転資金	300百万円	2025年1月～2025年4月

② 当社における借入金返済資金	300百万円	2025年1月～2025年2月
合計	600百万円	

(注) 1. 上記の資金使途に充当するまでの間、当該資金は事業用資金とは別の銀行預金で保管する予定です。

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額	支出予定時期
② 当社における借入金返済資金	315百万円	2025年1月～2026年1月
③ 当社子会社（アトリエブックアンドベッド株式会社）における借入金返済資金	215百万円	2025年1月～2025年12月
④ 当社子会社の設備投資等資金	154百万円	2025年1月～2027年1月
⑤ 太陽光発電施設の取得資金	230百万円	2025年1月～2027年1月
⑥ 販売用不動産の仕入資金	120百万円	2025年1月～2027年1月
⑦ M&A、資本業務提携による法人取得における投資資金及び法人取得初期における運転資金	4,580百万円	2025年1月～2028年1月
⑧ 子会社による仮想通貨の購入資金	1,000百万円	2025年1月～2025年8月
⑨ 事業会社に対する投融資資金	1,000百万円	2025年2月～2028年1月
合計	7,714百万円	

(変更後)

<本新株式の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 運転資金	300百万円	2025年1月～2025年4月
② 当社における借入金返済資金	300百万円	2025年1月～2025年2月
合計	600百万円	

(注) 1. 上記の資金使途に充当するまでの間、当該資金は事業用資金とは別の銀行預金で保管する予定です。

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な使途>

具体的な使途	金額	支出予定時期
② 当社における借入金返済資金	415百万円	2025年1月～2026年1月
③ 当社子会社（アトリエブックアンドベッド株式会社）における借入金返済資金	215百万円	2025年1月～2025年12月
④ 当社子会社の設備投資等資金	154百万円	2025年1月～2027年1月
⑤ 太陽光発電施設の取得資金	230百万円	2025年1月～2027年1月
⑥ 販売用不動産の仕入資金	120百万円	2025年1月～2027年1月
⑦ M&A、資本業務提携による法人取得における投資資金及び法人取得初期における運転資金	4,380百万円	2025年1月～2028年1月
⑧ 子会社による仮想通貨の購入資金	1,000百万円	2025年1月～2025年8月
⑨ 事業会社に対する投融資資金	1,000百万円	2025年2月～2028年1月
⑩ 運転資金	200百万円	2025年3月～2025年6月

合計	7,714百万円	
----	----------	--

なお、本新株予約権の行使による払込みは、原則として新株予約権者の判断によるため、新株予約権行使により調達する時期は、新株予約権の行使状況によって決定されますが、今回は、当該資金使途が当社の企業価値の創造と向上に大きく寄与するものであることを割当予定先の方々からも理解を得ており、当社事業の進捗に応じた行使及び株価上昇にも応じて、当社側における行使指示条項もあることから、タイムリーな資金調達を可能とした条件ともなっております。

ただ、新株予約権の行使が思うように進まない場合には、資金使途の見直し及び別途の資金調達の可能性があることにも変更はございません。

### 3. 今後の見通し

本件変更が2025年3月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上